

報 告

近畿病院図書室協議会第7回交流会 in 大阪

高橋真由美

日時：2013年10月26日（土）13:00～17:00
場所：梅田センタービル16階 貸会議室 D
参加者数：14名

第7回交流会 in 大阪に参加しました。

初めての参加です。今年は台風が多い年のようで、ちょうど27号が接近、28号が発生と、当日は交通機関に影響が出るのではと心配していましたが、まったく影響なく定刻に新大阪に到着しました。病院名にある県名からおわかりでしょうが、当方から近畿地方へは、中国山地の山越えをして岡山まで行き新幹線に乗り換えるというルートですので、ちょっとした旅行になります。

会場は梅田センタービルでした。事前に“わかりやすそうな”アクセスガイドをいただいていたのですが、‘地図の読めない女’は、絶対すんなりとはたどり着けないことを確信していました。

案の定、JR大阪駅では逆方向の出口で立ち往生、教えてもらって駅を出て地図をひっくり返しながらい進んでいるうちに、前方に赤い観覧車が見え、これは近いぞ！と思いましたが、やはり進む方向がわかりません。また親切な人に助けてもらってようやく到着しました。わからないことは、道でも仕事でも（？）教えを乞うに限ります。と思った矢先、何と！梅田センター

ビルにどこから入っていいかがまたわからない。そこへ救い主が！松山市民病院の高須賀さんが「こっち、こっち」と言いながら現れました。こうしてようやく会場へ入ることができました。

今回の交流会には、経験年数も数カ月から数十年まで、また、図書室の環境もさまざまな14名が参加しました。おいしいお弁当とおやつをいただきながら、時間を惜しんでみんなでわいわいとお話しました。普段はひとり職場で孤軍奮闘している人が多いため、このような日常業務の疑問を話し合う場はたいへん貴重です。

事前に提出してもらった質問事項をひとつひとつみんなで検討しました。地域の連携病院へのサービス内容、大学図書館との連携、蔵書の管理方法、著作権問題などについて、参加者それぞれの立場からの貴重なアドバイスは、どれもたいへん勉強になりました。当院の図書室の運営の取り決めを、参加されていた担当者が参考にされたいとのことで、後日情報を差し上げました。少しはお役に立てたでしょうか。こんな輪の広がりもうれしいものです。

交流会は、近かったら毎回でも出たいと思うほど楽しくて勉強になる催しでした。また参加させてください。

当日の企画、調整、お弁当の手配など、お話をしてくださった幹事および有志の皆さま、ありがとうございました。